

謹賀新年

故日本製鋼所 鎔鋼工場主任工學士林密君紀念事業資金募集廣告

拜啓

時下寒冷の候各位益々御清穆奉賀候。陳者日本製鋼所鎔鋼工場主任工學士林密君不幸病魔に犯され大正十四年七月十六日不歸の客と成られ候事我國製鐵製鋼業の爲痛惜に堪えざる處に候。就而茲に友人一同相圖り故人を紀念せんが爲に據金し東京帝國大學工學部冶金學科に寄贈致度存候間諸彦の御同情を仰度貴意を得候也。

尙知友の方より同君三遺兒に對し獎學資金を募集致しては如何との御話有之候へ共御遺族の御辭退ありし爲見合はせること、致し候。

十二月十五日

發 起 人 一 同

- 一、御送金は相成可は大正十五年三月末日迄に願上度候。
- 二、御送金先は北海道室蘭市母戀新富町社宅九六號。振替口座小樽一〇三五九番藤田龜太郎宛に願上候。
- 三、御寄附金は東京帝國大學に寄贈し現金は永久に保存し其利子を以て同工學部冶金學に關する研究費又は書籍購入費に宛て度候。
- 四、御送金に對する受領書は一々差出さず御芳名を學士會月報及日本鐵鋼協會會誌に掲載致可候。
- 五、通知洩れの方も多數有之可につき御心附の節は御勸誘の程願上候。

(裏面へ續く)

謹賀新年

發起人 (順序不同 ○印は實行委員)

- 水谷叔彦 依國一 米村敏郎 一色虎兒 山田泰作 横田文吉
- 川上義弘 吉川晴十 城正俊 内山繁 矢部兵之助 田邊唯司
- 宮本久米太 伊藤一郎 大石源治 淺井實 室井嘉治馬 ○野村健彦
- 田中清治 小林四郎 石塚条藏 打越光保 太田西松 ○藤田龜太郎
- 坂本斗一 杉山清吉 福島右三 ○渡邊悌治 ○眞田玄次郎 ○葛誠四郎
- 杉山求次 深田辨三 ○中野義雄 ○松田武四郎 ○甲藤新
- 堀江鐵男 長井盛結 城竹治 中川誠五郎

寄附金出贖申込芳名 (順序不同 ○印は受領濟)

- 一金百圓 水谷叔彦殿 一金拾五圓 ○山田泰作殿 一金拾五圓 渡邊悌治殿 一金拾圓 眞田玄次郎殿
- 一金貳拾圓 ○藤田龜太郎殿 一金拾五圓 中野義雄殿 一金拾圓 ○甲藤新殿 一金拾圓 ○葛誠四郎殿
- 一金拾圓 堀江鐵男殿 一金拾圓 ○中川誠五郎殿 一金拾圓 長井盛殿 一金貳拾圓 ○杉山求次郎殿
- 一金拾圓 黒川慶次郎殿 一金拾圓 北村又吉殿 一金五圓 東山淺次郎殿 一金五圓 望月信太殿
- 一金拾五圓 川上義弘殿 一金貳拾圓 ○俵國一殿 一金拾圓 阿部象一殿 一金拾圓 城正俊殿
- 一金五圓 ○打越光保殿 一金貳圓 ○荒木彬殿 一金拾圓 阿部象一殿 一金參圓 ○江上巖殿
- 一金拾圓 ○伊藤一郎殿 一金五拾圓 ○一色虎兒殿 一金貳圓 ○菊田多利男殿 一金貳圓 ○江上巖殿
- 一金貳圓五拾錢 ○相田良次殿 一金貳圓五拾錢 ○工藤誠一殿 一金拾圓 田尻四五六殿 一金貳圓五拾錢 ○石崎正一殿
- 一金參圓 ○館野竹之助殿 一金五圓 ○香田五郎殿 一金拾圓 原田龜太郎殿 一金參圓 ○里村伸二殿
- 一金五圓 ○武林誠一殿 一金拾圓 ○塚本卯三郎殿 一金拾圓 池田千足殿 一金五圓 ○原田實殿
- 一金貳圓 ○菅原惣吉殿 一金貳圓 ○熔鋼工場事務室殿 一金拾圓 池田千足殿 一金五圓 ○山田實殿
- 一金五圓 ○中田義算殿 一金貳拾圓 ○山田藤太郎殿 一金拾圓 ○結城竹治殿 一金五圓 ○與倉虎雄殿
- 一金拾圓 ○渡邊三郎殿 一金貳拾圓 ○山田藤太郎殿 一金參拾圓 ○小田川達郎殿 一金拾圓 土屋茂一殿

申込額總計 五百七拾九圓

受領額總計 參百五拾四圓